

資源ごみ

2週に1回収集

缶・ビン・ペットボトル・小型金属類

具体例と出し方のポイント



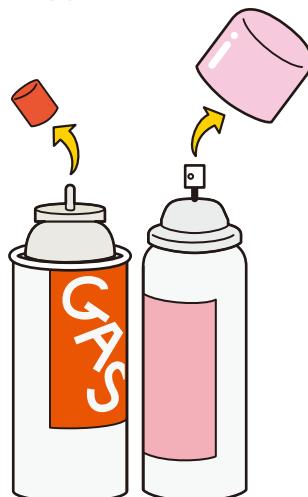
缶類

一斗缶まで。
中身を使いきってから出してください。



スプレー缶・カセットボンベなど

穴はあけずに屋外の通気の良い
場所で中身を使いきってから
出してください。



ビン類

飲料ビン、食品ビン。
中身を使いきってから出してください。

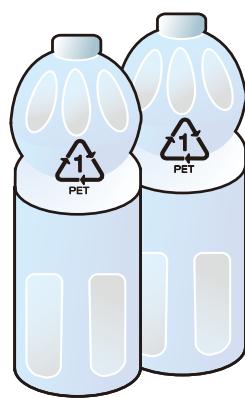


注: プラスチック製のふたは資源ごみ②へ
金属製のふたは、不燃物・粗大ごみへ
分別してください。

ガラス食器は不燃物・粗大ごみへ。

ペットボトル

汚れているものは可燃ごみへ
出してください。



注: ふた・ラベルは⇒プラスチック製のものは
資源ごみ②へ分別してください。

マークがあるものに限る

小型金属類

アルミ製簡易鍋、
フライパン、なべ、やかんなどの小型金属
フライ返し、こて、おたまなど。



収集できないもの



農薬・劇薬が
入っていた空きびん

出し方のルール

- 必ず透明袋で出してください。
- ペットボトルは マークがついた飲料、酒、みりん、しょうゆ用ボトルなど調味料類入りペットボトルに
限ります。
- スプレー缶は穴をあけずに使い切って出してください。中身が残っていると収集車の中で爆発する危険があります。
- 対象になるのは、飲料用、食品用のビンです。
- 牛乳ビンやビールビン、一升ビンなどのリターナブルビン(いわゆる生きビン)は、
購入先へお返しください。
- ペンキの空き缶は、中身をふき取るなど、きれいに処理してから出してください。
(ペンキで道路等が汚れてしまう恐れがあります。)
- ガラス・耐熱ガラス・板ガラス・ガラスの置物・薬品のビンは「不燃物・粗大ごみ」に
出してください。

